

いわき民報
電話三八一
千輝克巳
除く
日刊 月報
定額一月廿五円一部九十銭
發行所
いわき民報社

夏井村の春繭出荷さる

糸量は十六匁内外の好成绩
市郡下の割當達成には大鼓判
市郡下の春繭は天候五十匁を遙かに上廻ることに...

結核と性病の豫防に

健康増進運動旬間の行事決る
結核と性病の蔓延の徹底防除に...

日割決る

学童は二十五日
から一般は来月
市では二十五日から市内中の...

半ヶ月間に三三四俵

おびたしい列車取締りの收穫
平第一校が
賣店設けて

土蔵を破り米盗さる
警備村大字藤原字ワラビ平農に...

無縁故者
住宅建設
市では種々引揚再開に伴う無...

即金
衣類一般 御買受
御買受 御買受
御買受 御買受

安全週間の
打合せ
あす平石炭局で

小名濱名士
演藝大會
消防團資金造成に...

いわき方言
群言
群言を繰るの趣とは正...

木下洗劑製作所代行店
平市長橋町 マスヤ商店
蛭田利光

